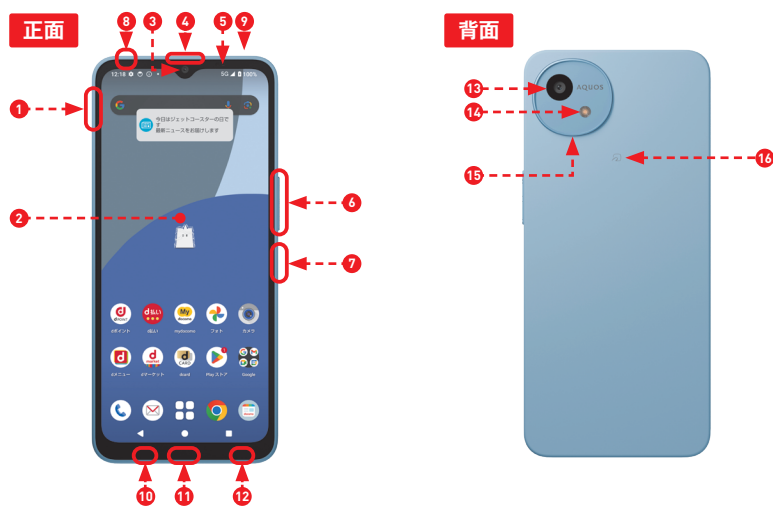


# AQUOS wish4について

AQUOS wish4 SH-52Eは、ドコモから発売されたシャープ製のスマートフォンです。Googleが提供するスマートフォン向けOS「Android」を搭載しています。



## SH-52Eの各部名称を覚える



1 nanoSIMカード／microSDカードトレイ	9 マイク
2 ディスプレイ／タッチパネル	10 送話口／マイク
3 インカメラ	11 USB Type-C接続端子
4 受話口	12 スピーカー
5 近接センサー／明るさセンサー	13 標準カメラ
6 音量UPキー／音量DOWNキー	14 モバイルライト
7 電源キー／指紋センサー	15 空気抜き部（カメラ飾り）
8 イヤホンマイク端子	16 モバイル非接触IC通信マーク

## SH-52Eの特徴

AQUOS wish4 SH-52Eは、5Gによる高速通信に対応したAndroid 14スマートフォンです。通話、メール、インターネット、カメラなどを利用できるだけでなく、SNS、音楽、動画などをアプリで楽しむことができます。また、Googleやドコモが提供する各種サービスとの強力な連携機能を備えています。本書では、AQUOS wish4をSH-52Eと表記します。

### 3種類のカラーバリエーション



本体のカラーはブラック、ホワイト、ブルーの3色から選択できます。ナチュラルな寒色系で、ライフスタイルに馴染む色調です。オプションで、本体のカラーに合わせた純正シリコンケースも用意されています。

### 丈夫な画面



画面には、アメリカ国防総省制定MIL企画(MIL-STD-810H)に準拠した落下想定試験をクリアした強化ガラスを採用しています。使用中の不意な落下でも割れにくく、安心して使用できます。

### 高い防水性と防塵性



本体は水回りでも安心して使える防水性(IPX5/8)と防塵性(IP6X)を備えています。本体が汚れても、ハンドソープで洗ったり、アルコール除菌シートで拭くなどのお手入れが可能です。

# 電源のオン／オフと ロックの解除

電源の状態には、オン、オフ、スリープモードの3種類があります。3つのモードは、すべて電源キーで切り替えが可能です。一定時間操作しないと、自動的にスリープモードに移行します。



## 1 ロックを解除する

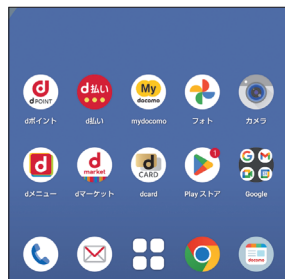
- ① スリープモードで電源キーを押します。



- ② ロック画面が表示されるので、画面を上方方向にスライドします。



- ③ ロックが解除されて、ホーム画面が表示されます。再度、電源キーを押すと、スリープモードになります。



## MEMO スリープモードとは

スリープモードは画面の表示を消す機能です。本体の電源は入ったままなので、すぐに操作を再開できます。ただし、通信などを行っているため、その分バッテリーを消費してしまいます。電源を完全に切り、バッテリーをほとんど消費しなくなる電源オフの状態と使い分けましょう。

## 電源を切る

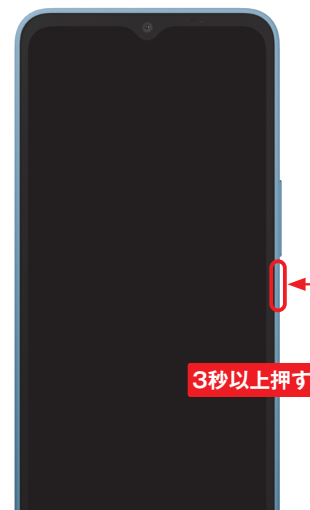
- ① 電源キーと音量キーの上側を押します。



- ② 電源メニューが表示されます。[電源を切る]をタッチすると、電源がオフになります。



- ③ 電源をオンにするには、電源キーを3秒以上押します。



## MEMO ロック画面からのカメラの起動

ロック画面からカメラを起動するには、ロック画面で📷を画面中央にスワイプします。



# 電話をかける／受ける

電話の操作は、発信も着信も非常にシンプルです。発信時はホーム画面のアイコンからかんたんに電話を発信でき、着信時はスワイプまたはタッチ操作で通話を開始できます。



## 電話をかける

1 ホーム画面で電話アイコンをタッチします。



2 「電話」アプリが起動します。ダイヤルキーをタッチします。



3 相手の電話番号をタッチして入力し、「音声通話」をタッチすると、電話が発信されます。



4 相手が応答すると通話が始まり、相手の名前をタッチすると、通話が終了します。



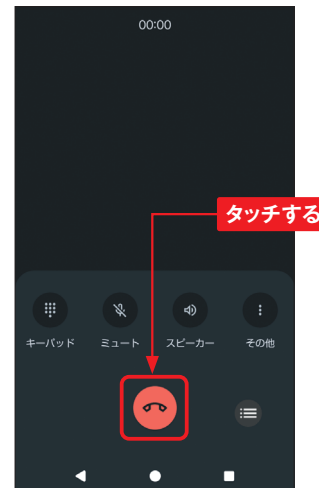
## 電話を受ける

●スリープ中に電話を受ける

1 スリープ中に電話を着信すると、「着信」画面が表示されます。着信アイコンを上方向にスワイプして通話を始めます。



2 着信アイコンをタッチすると、通話が終了します。



●利用中に電話を受ける

1 利用中に電話を着信すると、「着信」の通知が表示されます。「応答」をタッチして通話を始めます。



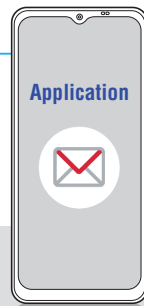
## MEMO 通話を録音する

通話中の画面で、着信アイコン → 「通話音声メモ」の順にタッチすると、通話を録音することができます。録音した音声を再生する場合は、画面右上のメニューアイコン → [設定] → [通話アカウント] → [通話音声・伝言メモ] → [通話音声メモ]の順にタッチします。



# ドコモメールを利用する

P.66 ~ 67で変更したメールアドレスで、ドコモメールを使ってみましょう。ほかの携帯電話とほとんど同じ感覚で、メールの閲覧や返信、新規作成が行えます。



## ドコモメールを新規作成する

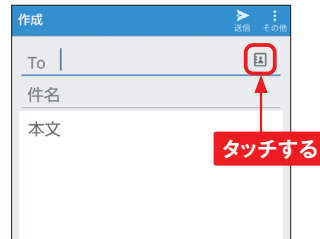
- 1 ホーム画面でメールアイコンをタッチします。



- 2 「フォルダー一覧」画面左下の「新規」をタッチします。「フォルダー一覧」画面が表示されていないときは、「新規」を何度かタッチします。



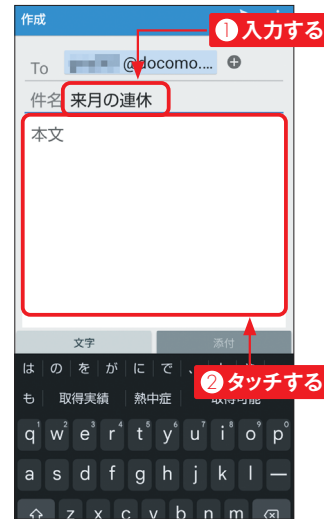
- 3 新規メールの「作成」画面が表示されるので、「To」欄をタッチします。「To」欄に直接メールアドレスを入力することもできます。



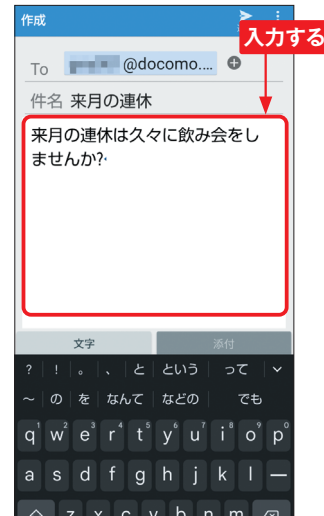
- 4 電話帳に登録した連絡先のアドレスが名前順に表示されるので、送信したい宛先をタッチしてチェックを付け、「決定」をタッチします。履歴から宛先を選ぶこともできます。



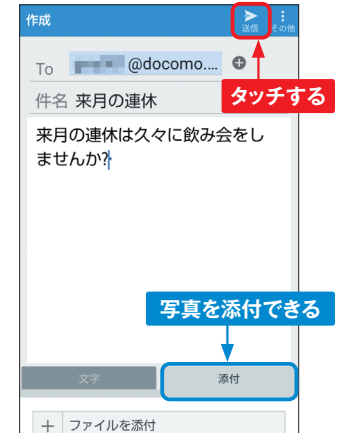
- 5 「件名」欄をタッチして、タイトルを入力し、「本文」欄をタッチします。



- 6 メール本文を入力します。

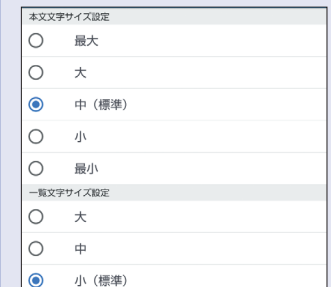


- 7 「送信」をタッチすると、メールを送信できます。なお、「添付」をタッチすると、写真などのファイルを送付できます。



## MEMO 文字サイズの変更

ドコモメールでは、メール本文や一覧表示時の文字サイズを変更できます。P.68手順②で画面右下の「その他」をタッチし、「メール設定」→「表示カスタマイズ」→「文字サイズ設定」の順にタッチし、好みの文字サイズをタッチします。



# Googleアシスタントを利用する

SH-52Eでは、Googleの音声アシスタントサービス「Googleアシスタント」を利用できます。アシスタントキーを押すだけで起動でき、音声によるさまざまな操作が可能です。

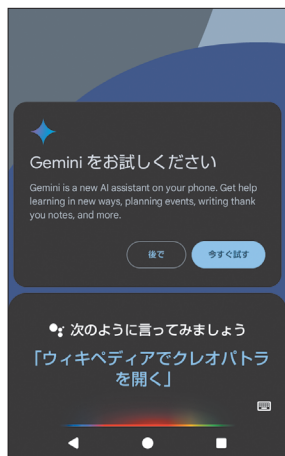


## Googleアシスタントの利用を開始する

- 1** 起動中に、電源ボタンを長押しするか、をロングタッチします。



- 2** Googleアシスタントの開始画面が表示されます。画面の表示に従って発音したり、[有効にする] [次へ] [同意する]などのボタンをタッチして進みます。



- 3** 設定が完了すると、Googleアシスタントを利用できるようになります。



### MEMO 音声でアシスタントを起動する

音声を登録すると、スリープモードでも、「OK Google (オーケーグーグル)」と発声して、すぐにGoogleアシスタントを使うことができます。「設定」アプリで、[Google] → [すべてのサービス] → [Googleアプリの設定] → [検索、アシスタントと音声] → [Googleアシスタント] → [OK GoogleとVoice Match] → [Hey Google] の順にタッチして、画面にしたがって音声を登録します。

## Googleアシスタントへの問い合わせ例

Googleアシスタントを利用すると、語句の検索だけでなく予定やリマインダーの設定、電話やメールの発信など、SH-52Eに話しかけることでさまざまな操作ができます。まずは、「何ができる?」と聞いてみましょう。

### ● 調べ物

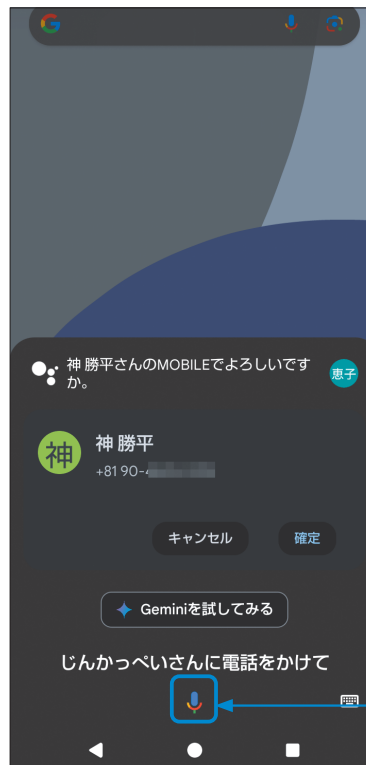
「1ポンドは何キログラム?」  
「IAEA ってなに?」  
「アメリカ大統領選挙の投票日は?」  
「ローストビーフの作り方を教えて」

### ● 楽しいこと

「天秤座の今日の運勢は?」  
「落語を聴きたい」  
「ウグイスの鳴き声を聞かせて」  
「コインを投げて」

### ● スマホやアプリの操作

「1分を計って」  
「Chromeを起動して」  
「〇〇さんに電話をかけて」  
「英語に翻訳 こちらへどうぞ」



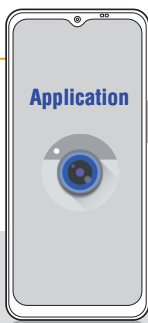
タッチして話しかける

### MEMO Googleアシスタントから利用できないアプリ

たとえば、Googleアシスタントで「〇〇さんにメールして」と話しかけると、「Gmail」アプリ (Sec.26参照) が起動し、ドコモの「ドコモメール」アプリ (Sec.21 ~ 24参照) は利用できません。このように、GoogleアシスタントではGoogleのアプリが優先されるため、一部のアプリはGoogleアシスタントからは利用できません。

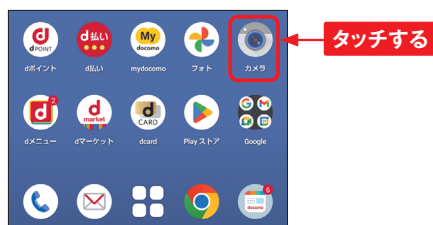
# 写真や動画を撮影する

SH-52Eには高性能なカメラが搭載されています。さまざまなシーンで自動で最適の写真や動画が撮れるほか、モードや設定を変更することで、自分好みの撮影ができます。



## 5 写真を撮影する

1 ホーム画面で[カメラ]をタッチします。初回にカメラの解説が表示された場合は、左方向へフリックして[使って見る]をタッチします。



2 そのまま○をタッチすると、オートフォーカスで写真が撮影できます。○をロングタッチすると、連続で撮影できます。被写体タッチしてフォーカスを合わせ、AEアイコンをドラッグして露出ポイントを決めてから撮影することもできます。



3 撮影後、直前に撮影したデータアイコンをタッチすると、撮影した写真を確認することができます。☺️をタッチすると、インカメラとアウトカメラを切り替えることができます。



## 動画を撮影する

1 動画を撮影したいときは、画面右端を上方向(横向き時。縦向き時は右方向)にスワイプするか、[ビデオ]をタッチします。



2 動画撮影モードになります。○をタッチします。



3 動画の撮影が始まり、撮影時間が表示されます。撮影を終了するときは、□をタッチします。



4 「フォト」アプリ (P.124 参照) のアルバムで動画を選択すると、動画が再生されます。



# dメニューを利用する

SH-52Eでは、ドコモのポータルサイト「dメニュー」を利用できます。dメニューでは、ドコモのサービスにアクセスしたり、メニューリストからWebページやアプリを探したりできます。



## メニューリストからWebページを探す

1 ホーム画面で [dメニュー] をタッチします。「dメニューお知らせ設定」画面が表示された場合は、[OK] をタッチします。



2 「Chrome」アプリが起動し、dメニューが表示されます。メニューを左右にドラッグして、[メニューリスト] をタッチします。



3 「メニューリスト」画面が表示されます。画面を上方向にスクロールします。



### MEMO dメニューとは

dメニューは、ドコモのスマートフォン向けのポータルサイトです。ドコモおすすめのアプリやサービスなどをかんたんに検索したり、利用料金の確認などができる「My docomo」(Sec.48参照)にアクセスしたりできます。

4 閲覧したいWebページのジャンルをタッチします。



5 一覧から、閲覧したいWebページのタイトルをタッチします。アクセス許可の確認が表示された場合は、[許可] をタッチします。



6 目的のWebページが表示されます。◀を何回かタッチすると、一覧に戻ります。



### MEMO マイメニューの利用

P.132手順②で [マイメニュー] をタッチしてdアカウントでログインすると、「マイメニュー」画面が表示されます。登録したアプリやサービスの継続課金一覧、dメニューから登録したサービスやアプリを確認できます。



# ホーム画面を カスタマイズする

ホーム画面には、アプリアイコンを配置したり、フォルダを作成してアプリアイコンをまとめたりできます。よく使うアプリのアイコンをホーム画面に配置して、使いやすくしましょう。

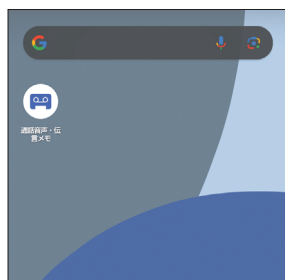


## アプリアイコンをホーム画面に追加する

- ① アプリ一覧画面を表示します。ホーム画面に追加したいアプリアイコンをロングタッチして、[ホーム画面に追加] をタッチします。



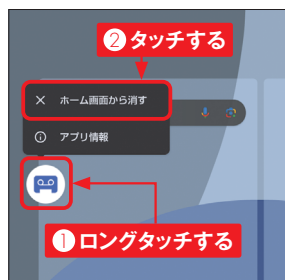
- ② ホーム画面にアプリアイコンが追加されます。



- ③ アプリアイコンをロングタッチして、指を放さずそのままドラッグすると、好きな場所に移動することができます。



- ④ アプリアイコンをロングタッチして、表示されたメニューの [ホーム画面から消す] をタッチすると、アイコンをホーム画面から消すことができます。



## フォルダを作成する

- ① ホーム画面のアプリアイコンをロングタッチして、フォルダに追加したいほかのアプリアイコンの上にドラッグします。



- ② 確認画面が表示されるので、[作成する] をタッチします。



- ③ フォルダが作成されます。



- ④ フォルダをタッチすると開いて、フォルダ内のアプリアイコンが表示されます。



- ⑤ 手順④で [名前の編集] をタッチすると、フォルダに名前を付けることができます。



## MEMO ドックのアイコンの 入れ替え

ホーム画面下部にあるドックのアイコンは、入れ替えることができます。ドックのアイコンを任意の場所にドラッグし、代わりに配置したいアイコンを移動します。

